

教科名		国 語			対象 学年	3 年	週時間	4時間	観点別評価				
使用教科書		「国語 3」（光村図書）・「書写」（教育出版）			教科 担当	伊藤 景一郎			知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的 に学習 に取り組む 態度		
補助教材		・ステップ別常用漢字(浜島書店)・中学生の文法(とうほう)・改訂版国語便覧(浜島書店)・中学実力練成テキスト国語3年(文理)・学習の達成3(新学社)											
学期	単 元	学 習 内 容	配当 時間	評 価 規 準			評 価 方 法						
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 (1 3 週)	1 深まる 学びへ	「世界はうつくしいと 握手」 「学びて時に之を習ふ」	12	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしようとしている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えようとしている。文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの の見方や考え方について考えようとしている。文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【態】進んで語感を磨き、友達の考えや今までの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。粘り強く物語の展開のしかたを捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見を持ち、今までの学習を生かして朗読したり考えを伝え合ったりしようとしている。	学習プリント	●	●	●				
						授業ノート提出			●	●			
						漢字テスト 単元テスト	●	●	●				
			「情報処理のレッスン」	4	【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 【態】学習課題に沿って情報の信頼性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。	学習プリント	●		●				
		授業ノート提出						●	●				
			「文章の種類を選んで書こう」 (書く)	5	【知・技】文章の種類とその特徴について理解を深めている。 【思・判・表】「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 【態】進んで文章の種類を選択し、学習の見通しをもって情報を編集し文章にまとめようとしている。	学習プリント	●	●	●				
		漢字テスト				●							
										●			
			「作られた「物語」を超えて」 (読む)	6	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 【態】進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。	学習プリント	●	●	●				
		授業ノート提出						●	●				
		1学期期末考査				●	●						
			2 視野を 広げて	「思考のレッスン 具体化・抽象化」	5	【知・技】具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。 【態】具体と抽象の関係について積極的に理解し、学習した内容を生かして課題に取り組もうとしている。	学習プリント	●	●	●			
		授業ノート提出							●	●			
		漢字テスト					●						
	「説得力のある構成を考えよう」 (話す聞く)	5	【知・技】情報の信頼性の確認法を理解し使用する。 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。 【態】相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。	スピーチ原稿	●	●	●						
スピーチ						●	●						
リアクションペーパー							●	●					
	情報社会を 生きる	「実用的な文章を読もう」	5	【知・技】情報の信頼性の確認法を理解し使用する。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの の見方や考え方について考えている。 文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。 「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。 【態】積極的に情報の信頼性の確かめ方を使って読み、学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考えようとしている。文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて進んで評価し、学習課題に沿って報道の文章を比較し、考えをまとめようとしている。	グループ活動用紙	●	●	●					
発表原稿							●	●					
リアクションペーパー							●	●					
漢字テスト					●								
	3 言葉と ともに	「俳句の可能性」 「言葉を選ぼう」	5	【知・技】俳句で使われている語句の意味を理解したり、豊かなイメージを喚起する効果的な語句に着目したりしている。時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。 【思・判・表】「読むこと」において、文章の構成や表現のしかたについて評価している。 「書くこと」において、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。表現のしかたを考えると、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 【態】進んで文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで話そうとしている。	授業ノート提出			●	●				
俳句作品							●	●					
単元テスト 漢字テスト					●								
	読書生活を 豊かに	「読書を楽しむ」 「私の一冊」を探しに行こう」	5	【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【態】進んで読書の意義と効用について理解し、見通しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとしている。進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習を生かして本を選んだり読んだことを書評などにまとめたりしようとしている。	活動報告書	●	●	●					
スピーチ内容							●	●					
漢字テスト					●								
	書写 1		5	【知・技】平仮名の字源や筆遣いを意識し、開所や業者に調和する仮名の筆遣いに気を付けて、字形を整えて書こうとしている。 【態】平仮名の筆遣いや筆脈、配列に関する自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。	作品	●		●					
1 学期評定													

	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】
主な学習内容と授業時数	2学期 (13週)	4 状況の中で	「挨拶-原爆の写真に寄せて-」 「故郷」	8	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 【思・判・表】「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの見方や考え方について考えている。文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【態】詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。	学習プリント	●	●	●
						授業ノート提出		●	●
						2学期期末考査	●	●	
			「聞き上手になろう」 「[推敲]論理の展開を整える」	6	【知・技】敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。 【態】粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。目的や意図に応じた表現になっているかを粘り強く確かめ、情報と情報との関係の知識を生かして推敲しようとしている。	学習プリント	●	●	●
						リアクションペーパー		●	●
						漢字テスト	●		
		5 自らの考えを	「人工知能との未来人間と人工知能と創造性」 「多角的に分析して書こう 説得力のある批評文を書く」 「合意形成に向けて話し合おう 課題解決のために会議を開く」	15	【知・技】情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの見方や考え方について考えている。文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。 【態】積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿って自分の考えを文章にまとめようとしている。粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりし、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。	学習プリント	●	●	●
						2学期期末考査	●	●	
						批評文提出		●	●
						会議の様子			●
		音読を楽しもう	「初恋」	2	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き、語彙を豊かにしている。 【思・判・表】「読むこと」において、詩の構成や展開、表現のしかたについて評価している。 【態】進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読したり自分の考えを述べたりしようとしている。	リアクションペーパー		●	●
						グループ活動用紙	●	●	●
		6 いにしへの心を受け継ぐ	「和歌の世界 古今和歌集 仮名序」 「君待つと一万葉・古今・新古今」 「夏草一「おくのほそ道」から」	11	【知・技】歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使っている。 【思・判・表】「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 【態】進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しをもって鑑賞文を書こうとしている。人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。	学習プリント	●	●	●
						2学期期末考査	●	●	
単元テスト 漢字テスト	●								
7 価値を生み出す	「誰かの代わりに」 「情報を読み取って文章を書こう グラフを基に小論文を書く」	7	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 【態】人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習を生かして、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりしようとしている。論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえて粘り強く推敲し、学習の見通しをもって小論文を書こうとしている。	学習プリント	●	●	●		
				2学期期末考査	●	●			
				小論文	●	●	●		
読書に親しむ	本は世界への扉 エルサルバドルの少女 ヘスース 紛争地の看護師 読書案内 本の世界を広げよう	3	【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【態】進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習や経験を生かして、ノンフィクションを読んで考えたことをまとめようとしている。	学習プリント	●	●	●		
				リアクションペーパー		●	●		
書写2		5	【知・技】基本点画の筆づかいや文字の組み立てかた、字形の整え方を的確にとらえ、正しい順で書いている。 【態】基本点画や字形の整え方を的確に理解し、意欲的に取り組んでいる。	作品	●		●		
2学期評定									

	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	3 学 期 (9 週)	8 未来に向 かって	「温かいスープ」 「わたしを束ねないで」	6	【知・技】自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思・判・表】「読むこと」において、文章や詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。 【態】人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。	学習プリント	●	●	●
						3学期期末考査		●	●
						漢字テスト	●		
		8 未来に向 かって	三年間の歩みを振り返ろう 冊子にまとめて、発表会をする	8	【知・技】理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。 【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。 【態】粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。	冊子提出	●	●	●
						発表原稿	●	●	●
						漢字テスト	●		
		振り返り	学習を振り返ろう	6	【知・技】敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。 【思・判・表】「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。 【態】粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。	学習プリント	●	●	●
						リアクションペーパー		●	●
						漢字テスト 聞き取りテスト	●		
		高校生活に向けて	高校生活に向けて	16	【知・技】口語文法や古典の知識など、高校進学後にも必要となる知識・技能を適切に身につけ、使用している。 【思・判・表】「読むこと」において、今までに学んだ論理的文章読解の際の取り組み方を駆使し、実際に内容を理解している。「書くこと」において、自分の意見や立場、論説をわかりやすく伝えられるように表現を工夫している。 【態】粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組むことで進級へ前向きな気持ちで臨んでいる。	学習プリント	●	●	●
						リアクションペーパー		●	●
3学期評定									
年間評定							-	-	-

教科名		社 会			対象学年	3年	週時間	4.5時間	観点別評価		
使用教科書		「中学社会 公民 とともに生きる」(教育出版) 「新編 新しい日本の歴史」(育鵬社)			教科担当	谷古宇 達也			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
補助教材		中学実力練成テキスト社会(歴史) 3年間の総仕上げ問題集(東京書籍) 資料カラー歴史(浜島書店) ビジュアル公民(とうほう)									
学期	単 元	学 習 内 容	配当時間	評 価 規 準		評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 (1 3 週)	近現代の日本と世界	・近代の日本と国際関係	20	・我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きに対する関心を高め、意欲的に追究し、国際協力の精神を養い国民としての自覚をもととする。 ・我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きから課題を見出し、歴史の流れと現代の特色を多面的・多角的に考察し、公正に判断している。 ・我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きに関する様々な資料を収集し、適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。 ・我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きを理解し、その知識を身につけている。	ワークシート、ノート	●	●	●		
						単元確認テスト	●	●			
						1学期期末考査	●	●			
		近現代の日本と世界	・二つの世界大戦と日本	20	・我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きに対する関心を高め、意欲的に追究し、国際協力の精神を養い国民としての自覚をもととする。 ・我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きから課題を見出し、歴史の流れと現代の特色を多面的・多角的に考察し、公正に判断している。 ・我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きに関する様々な資料を収集し、適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。 ・我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きを理解し、その知識を身につけている。	ワークシート、ノート	●	●	●		
						単元確認テスト	●	●			
						1学期期末考査	●	●			
	近現代の日本と世界	・現代の日本と世界	13	・我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きに対する関心を高め、意欲的に追究し、国際協力の精神を養い国民としての自覚をもととする。 ・我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きから課題を見出し、歴史の流れと現代の特色を多面的・多角的に考察し、公正に判断している。 ・我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きに関する様々な資料を収集し、適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。 ・我が国の近現代の歴史とそれにかかわる世界の動きを理解し、その知識を身につけている。	ワークシート、ノート	●	●	●			
					単元確認テスト	●	●				
					1学期期末考査	●	●				
	私たちと現代社会	・私たちの暮らしと現代社会 ・個人を尊重する日本国憲法 ・私たちの暮らしと民主政治	6	・高度経済成長以降の社会的事象に対する関心を高め、課題を意欲的に追究し、広い視野に立ってよりよい社会を考え公民としての自覚をもって責任を果たそうとする。 ・高度経済成長以降の社会的事象から課題を見出し、現代日本の発展の過程を踏まえ国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察し、我が国の在り方について様々な観点から公正に判断している。 ・高度経済成長以降の社会的事象に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、課題を追究し考察した過程や結果を公表したり報告書にまとめたり、発表や討論などを行ったりしている。 ・社会の変容や特色をとらえるために比較という方法があることを理解し、現代日本の発展の過程、国際化の進展のあらましについて理解するとともに、現代社会の特色に気づき、その知識を身につけている。	ワークシート、ノート	●	●	●			
					単元確認テスト	●	●				
					2学期期末考査	●	●				
1学期評定											
2 学 期 (1 3 週)	私たちと現代社会	・私たちの暮らしと現代社会 ・個人を尊重する日本国憲法 ・私たちの暮らしと民主政治	11	・高度経済成長以降の社会的事象に対する関心を高め、課題を意欲的に追究し、広い視野に立ってよりよい社会を考え公民としての自覚をもって責任を果たそうとする。 ・高度経済成長以降の社会的事象から課題を見出し、現代日本の発展の過程を踏まえ国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察し、我が国の在り方について様々な観点から公正に判断している。 ・高度経済成長以降の社会的事象に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、課題を追究し考察した過程や結果を公表したり報告書にまとめたり、発表や討論などを行ったりしている。 ・社会の変容や特色をとらえるために比較という方法があることを理解し、現代日本の発展の過程、国際化の進展のあらましについて理解するとともに、現代社会の特色に気づき、その知識を身につけている。	ワークシート、ノート	●	●	●			
					単元確認テスト	●	●				
					2学期期末考査	●	●				
	私たちと経済	・私たちの暮らしと経済 ・安心して暮らせる社会	31	・個人や企業の経済活動に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、経済活動について考えようとしている。 ・社会における企業の役割と社会的責任、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、個人や企業の経済活動の在り方について様々な立場から公正に判断している。 ・個人や企業の経済活動に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。 ・経済活動の意義、市場経済の基本的な考え方、生産の仕組みのあらまし、金融の動きについて理解し、その知識を身につけている。	ワークシート、ノート	●	●	●			
					単元確認テスト	●	●				
					2学期期末考査	●	●				
私たちと政治	・個人を尊重する日本国憲法 ・私たちの暮らしと民主政治	17	・日本国憲法や民主政治に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、それらについて考えようとしている。 ・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などの着目して、日本の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、主権者として法や政治の在り方について様々な立場から公正に判断している。 ・日本国憲法や民主政治に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。 ・個人の尊重についての考え方を基本的人権を中心に深め、民主的な社会生活を営むためには法に基づく政治や重要であることや、法や民主主義の意義について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート、ノート	●	●	●				
				単元確認テスト	●	●					
				2学期期末考査	●	●					
2学期評定											
3 学 期 (9 週)	私たちと政治	・個人を尊重する日本国憲法 ・私たちの暮らしと民主政治	13	・日本国憲法や民主政治に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、それらについて考えようとしている。 ・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などの着目して、日本の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、主権者として法や政治の在り方について様々な立場から公正に判断している。 ・日本国憲法や民主政治に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、説明したりしている。 ・個人の尊重についての考え方を基本的人権を中心に深め、民主的な社会生活を営むためには法に基づく政治や重要であることや、法や民主主義の意義について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート、ノート	●	●	●			
					単元確認テスト	●	●				
					3学期学年末考査	●	●				
	私たちと国際社会の諸課題	・国際社会に生きる私たち	27	・国際社会の諸問題に対する関心を高め、課題を意欲的に追究し、世界平和を確立するための熱意と協力の態度が育つとともに、これからのよりよい社会を築くために解決すべき諸課題を考え続けようとする態度が育っている。 ・国際社会の諸問題から課題を見出し、世界平和の実現と人類の福祉の増大について、多面的・多角的に考察し、これからのよりよい社会の在り方について、様々な観点や立場から公正に判断している。 ・国際社会の諸問題に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、課題を追究し考察した過程や結果を公表したり報告書にまとめたり、発表や討論などを行ったりしている。 ・世界平和の実現と人類の福祉の増大にむかって、国家間の相互の主権の尊重と協力、日本国憲法の平和主義について理解を深めるとともによりよい社会を築いていくために解決すべき課題について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート、ノート	●	●	●			
					単元確認テスト	●	●				
					3学期学年末考査	●	●				
3学期評定											
年間評定											

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校附属中学校

教科名		数 学			対象学年	3年	週時間	4.5時間	観点別評価		
使用教科書		「中学数学3」 (教育出版)			教科担当	浦澤 洋継 高山 愛 浮葉 翔	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
補助教材		新課程「体系数学2(代数編・幾何編)」(数研出版) 新課程「体系問題集 数学2(代数編・幾何編)」(数研出版) 「数学I」(数研出版) サクシード数学I+A(数研出版)									
学期	単 元	学 習 内 容	配当時間	評 価 規 準		評 価 方 法					
1 学 期 (1 3 週)	関数 $y=ax^2$	・関数 $y=ax^2$	4	・関数 $y=ax^2$ のよさを実感して粘り強く考え、関数 $y=ax^2$ について学んだことを生活や学習に生かそうとしたり、関数 $y=ax^2$ を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。	単元確認テスト	●		●			
					課題・レポート		●	●			
					考査	●	●				
	関数 $y=ax^2$	・関数 $y=ax^2$ のグラフ	6	・関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見出し、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。	単元確認テスト	●		●			
					課題・レポート		●	●			
					考査	●	●				
	関数 $y=ax^2$	・関数 $y=ax^2$ の値の変化	5	・関数 $y=ax^2$ として捉えられる2つの数量について、変化や対応の特徴を見出し、表、式、グラフを相互に関連付けて考察し表現することができる。	単元確認テスト	●		●			
					課題・レポート		●	●			
					考査	●	●				
	関数 $y=ax^2$	・関数 $y=ax^2$ の応用	8	・関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	単元確認テスト	●		●			
					課題・レポート		●	●			
					考査	●	●				
関数 $y=ax^2$	・いろいろな関数	6	・関数 $y=ax^2$ を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	単元確認テスト	●		●				
				課題・レポート		●	●				
				考査	●	●					
線分の比と計量	三角形の重心	4	三角形の3つの中線が1点で交わることを理解している。 三角形の重心の性質を理解して、問題を解くことができる。	単元確認テスト	●		●				
				課題・レポート		●	●				
				考査	●	●					
線分の比と計量	線分の比と面積比	6	高さが等しい2つの三角形の面積比の関係を理解している。 高さが等しい2つの三角形の面積比の関係をj用いて、いろいろな図形の面積を求めることができる。	単元確認テスト	●		●				
				課題・レポート		●	●				
				考査	●	●					
線分の比と計量	チェバの定理、メネラウスの定理	6	チェバ・メネラウスの定理の性質を理解して、線分の比を求めることができる。 チェバ・メネラウスの定理の逆が成り立つことを理解している。	単元確認テスト	●		●				
				課題・レポート		●	●				
				考査	●	●					
円	・外心と垂心	4	・外心と垂心の性質を理解している。 ・外心の性質を使って角度を求めることができる。	単元確認テスト	●		●				
				課題・レポート		●	●				
				考査	●	●					
円	・円周角	10	・円周角と中心角の関係を見出すことができる。 ・円周角の定理を使って角の大きさを求めることができる。	単元確認テスト	●		●				
				課題・レポート		●	●				
				考査	●	●					
1学期評定											

	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】
主な学習内容と授業時数	2学期 (13週)	データの活用	・データ分析講座Ⅲと関連した内容【富士未来学と連携】	8	・コンピュータなどの情報手段を用いるなどして無作為に標本を取り出し、整理することができる。 ・簡単な場合について母集団の傾向を推定し判断することができる。	単元確認テスト	●		●
						課題・レポート		●	●
						考査	●	●	
		円	・円に内接する四角形	6	・円に内接する四角形の性質を理解している。 ・円に内接する四角形の性質を使って角の大きさを求めることができる。	単元確認テスト	●		●
						課題・レポート		●	●
						考査	●	●	
		円	・円の接線	4	・円の接線の性質を理解している。 ・円の接線の性質を使って直角を見つけることができる。	単元確認テスト	●		●
						課題・レポート		●	●
						考査	●	●	
		円	・接線と弦のつくる角	4	・接弦定理を利用し、角の大きさを求めることができる。	単元確認テスト	●		●
						課題・レポート		●	●
						考査	●	●	
		円	・方べきの定理	4	・方べきの定理を理解して、利用することができる。	単元確認テスト	●		●
						課題・レポート		●	●
						考査	●	●	
		円	・2つの円	5	・2つの円の関係について考察することができる。	単元確認テスト	●		●
						課題・レポート		●	●
						考査	●	●	
		三平方の定理	・三平方の定理	6	・三平方の定理の成り立ちについて考察することができる。	単元確認テスト	●		●
						課題・レポート		●	●
						考査	●	●	
数と式	・式の計算	9	・展開・因数分解を行うことができる。	単元確認テスト	●		●		
				課題・レポート		●	●		
				考査	●	●			
数と式	・実数	6	・絶対値の性質を理解することができる。	単元確認テスト	●		●		
				課題・レポート		●	●		
				考査	●	●			
数と式	・1次不等式	7	・不等式の性質を理解して一次不等式を解くことができる。	単元確認テスト	●		●		
				課題・レポート		●	●		
				考査	●	●			
2学期評定									

	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】
主な学習内容と授業時数	3学期 (9週)	2次関数	・2次関数とそのグラフ	4	・2次関数のグラフを書くことができる。	単元確認テスト	●		●
						課題・レポート		●	●
						考査	●	●	
		2次関数	・2次関数の最大・最小	4	・2次関数の最大・最小を定義域に合わせて求めることができる。	単元確認テスト	●		●
						課題・レポート		●	●
						考査	●	●	
		2次関数	・区間や軸に定数を含む最大・最小	3	・区間や軸に定数を含む最大・最小を求めることができる。	単元確認テスト	●		●
						課題・レポート		●	●
						考査	●	●	
		2次関数	・2次関数と2次方程式	4	・因数分解や解の公式を利用して2次方程式を解くことができる。	単元確認テスト	●		●
						課題・レポート		●	●
						考査	●	●	
		2次関数	・2次関数と2次不等式	5	・2次関数のグラフとx軸の共有点の位置関係から、2次不等式の解の意味を理解し、その解を求めることができる。	単元確認テスト	●		●
						課題・レポート		●	●
考査	●					●			
三平方の定理	・三平方の定理と平面図形	8	・三平方の定理を活用して、平面図形の問題を解くことができる。	単元確認テスト	●		●		
				課題・レポート		●	●		
				考査	●	●			
三平方の定理	・三平方の定理と空間図形	8	・三平方の定理を活用して、空間図形の問題を解くことができる。	単元確認テスト	●		●		
				課題・レポート		●	●		
				考査	●	●			
中学内容の総復習	・中学内容の総復習	4	・中学の内容の総復習をしようとしている。	単元確認テスト	●		●		
				課題・レポート		●	●		
				考査	●	●			
3学期評定									
年間評定							-	-	-

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校附属中学校

教科名		理 科 (物理分野)			対象学年	3年	週時間	1時間	観点別評価			
使用教科書		「新しい科学3」(東京書籍)			教科担当	鈴木 晃			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材		「中学の物理」(教育開発出版) 「系統的に学ぶ中学物理」(教育開発出版) 「グラフィックサイエンス最新理科資料集」(明治図書)										
	学期	単 元	学 習 内 容	配当時間	評 価 規 準		評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 (1 3 週)	物体の運動	力の表し方 力の合成・分解 力のつりあい 運動の速さと向き	7	記録タイマーを用いた実験についての技能を身につけ、力と運動の関係を習得している。得られた実験結果について、考察し、自分の言葉で表現している。力や運動についての身近な現象や実験結果について、自分なりに考えようとする。	授業内課題プリント	●	●	●			
						提出物	●	●				
						1学期期末考査	●	●				
		物体の運動	力がはたらき続ける運動(等加速度運動)	6	自由落下の実験および斜面上の等加速度直線運動について表し方を理解している。実験結果から、現象を正しく考察することが出来る。	授業内課題プリント	●	●	●			
						提出物	●	●				
						1学期期末考査	●	●				
	1学期評定											
	2 学 期 (1 3 週)	物体の運動	力がはたらいていない運動(慣性) 力をおよぼしあう運動(作用反作用)	6	運動の3法則を正しく習得している。得られた実験結果について、考察し、自分の言葉で表現している。慣性や作用反作用の法則が関係する身近な例について、自分なりに考え、まとめようとする。	授業内課題プリント		●	●			
						実験プリント	●	●				
						2学期期末考査	●	●				
		エネルギー	仕事、仕事率 仕事と運動エネルギー 重力による位置エネルギー 弾性力による位置エネルギー	7	仕事と仕事率、エネルギーについて、数量的に扱うことができる。得られた実験結果について、整理、考察し、自分の言葉で表現している。仕事とエネルギーの関係について、自分なりに考え、まとめようとする。	授業内課題プリント		●	●			
						実験プリント	●	●				
2学期期末考査						●	●					
2学期評定												
3 学 期 (9 週)	エネルギー	力学的エネルギーの保存 エネルギーとその移り変わり エネルギーの利用	6	力学的エネルギー保存則を定量的な扱いを含めて習得している。得られた実験結果について、考察し、自分の言葉で表現している。さまざまなエネルギーとその利用について、自分なりに考え、まとめようとする。	授業内課題プリント		●	●				
					実験プリント		●	●				
					学年末考査	●						
	探究活動	演習と課題探究	3	自らの設定した課題に対し、考察を深め、その成果をまとめている。これまでの学習事項から探究課題を見出し、積極的に探究しようとする。	探究レポート	●	●	●				
3学期評定												
年間評定									-	-	-	

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校附属中学校

教科名	理科 (化学・地学分野)			対象学年	3年	週時間	2.5時間	観点別評価		
使用教科書	「新しい科学3」(東京書籍)			教科担当	関 登			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
補助教材	「中学の地学」「中学の化学」(教育開発出版) 「系統的に学ぶ中学地学」「系統的に学ぶ中学化学」(教育開発出版) 「グラフィックサイエンス最新理科資料集」(明治図書)									
学期	単 元	学 習 内 容	配当時間	評 価 規 準		評 価 方 法				
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 (1 3 週)	地学 地球の運動と天体の動き	天体の位置と天球 太陽の一日の動き、星の一日の動き 地球の自転と公転 星座の移り変わり 天体の一年の動き 地球の傾きと季節の変化	13	太陽、恒星、惑星とその動きの観察を行い、その観察記録や資料に基づいて、太陽の特徴を見だし、恒星と惑星の特徴を理解するとともに、惑星の公転と関連づけて太陽系の構造をとらえる。	授業内課題プリント	●	●	●	
						提出物	●	●		
						1学期期末考査	●	●		
		地学 月と金星の見え方	月の満ち欠け 日食と月食 金星の見え方 日食と月食	13	月・金星の地球からの見え方と宇宙空間での位置関係を理解し、金星の日周運動と公転の様子を理解する。	授業内課題プリント		●	●	
						提出物	●	●		
						1学期期末考査	●	●		
	地学 宇宙の広がり	季節による気温の変化 太陽系の天体の特徴 太陽系の小さな天体	7	恒星と惑星の特徴を理解するとともに、惑星の公転と関連づけて太陽系の構造をとらえる。一年のまとめを行い宇宙の構造について考察させる。	授業内課題プリント		●	●		
					実験プリント		●	●		
					1学期期末考査	●				
	1学期評定									
	2 学 期 (1 3 週)	地学 宇宙の広がり	季節による気温の変化 太陽系の天体の特徴 太陽系の小さな天体	2	恒星と惑星の特徴を理解するとともに、惑星の公転と関連づけて太陽系の構造をとらえる。一年のまとめを行い宇宙の構造について考察させる。	授業内課題プリント		●	●	
						実験プリント		●	●	
						2学期期末考査	●			
探究レポート						●	●	●		
化学 水溶液とイオン		原子の構造と電子配置 電気分解実験 イオンからなる物質 物質の電離	13	原子の知識をもとに、イオンが理解できている。電気分解の仕組みと、利用を理解できている。イオンからできる物質を理解している。物質の電離の仕組みを理解している。	実験レポート	●	●	●		
					問題集ノート提出	●		●		
					2学期期末考査	●	●			
					酸・アルカリと塩	酸・アルカリの性質 pH・pHの測定実験 酸性、アルカリ性の正体	7	酸・アルカリの性質を理解している。pHの原理を理解し、実験によって確かめられる。酸・アルカリをイオンを用いて説明できる。	実験レポート	●
問題集ノート提出		●		●						
2学期期末考査		●	●							
化学 酸・アルカリと塩		中和反応と塩 中和の量的関係 中和滴定 金属と酸の反応	7	酸とアルカリの反応機構を理解する。中和反応の量的関係を計算できる。実験によって、濃度を計算することができる。金属と酸の反応を理解している。	実験レポート	●	●	●		
					問題集ノート提出	●		●		
	2学期期末考査				●	●				
化学 水溶液とイオン	電池の仕組み 電池の実験 金属のイオンへのなりやすさ	4	電池のしくみについて理解している。電池の実験を通して、理解を深めている。金属ごとの反応性の違いを比較できる。	実験レポート	●	●	●			
				問題集ノート提出	●		●			
				2学期期末考査	●	●				
2学期評定										
3 学 期	化学 水溶液とイオン	電池の仕組み 電池の実験 金属のイオンへのなりやすさ	9	電池のしくみについて理解している。電池の実験を通して、理解を深めている。金属ごとの反応性の違いを比較できる。	実験レポート	●	●	●		
					問題集ノート提出	●		●		
					学年末考査	●	●			
	化学 水溶液とイオン	電池と電気分解 ダニエル電池 ダニエル電池の実験 身の回りの電池	12	電池と電気分解の仕組みについて説明ができる。ダニエル電池の仕組みについて理解ができる。実験を通して、ダニエル電池の理解を深められる。身の回りの電池について、仕組みを理解できる。	実験レポート	●	●	●		
					問題集ノート提出	●		●		
					学年末考査	●	●			
	まとめ	地球の明るい未来のために	1	1年間で学んだ知識をもとに、科学と社会の関わりについて考えることができる。	実験レポート	●	●	●		
					問題集ノート提出	●		●		
					学年末考査	●	●			
3学期評定										
年間評定										

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校附属中学校

教科名	理科 (生物分野)			対象学年	3年	週時間	1時間	観点別評価			
使用教科書	「新しい科学3」(東京書籍)			教科担当	塩入 直也			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材	「中学の生物」(教育開発出版) 「系統的に学ぶ中学生物」(教育開発出版) 「グラフィックサイエンス最新理科資料集」(明治図書)										
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準		評価方法					
主な学習内容と授業時数	1学期 (13週)	生命の連続	1章 生物の成長とふえ方 ・生物の成長と細胞 ・生物の子孫の残し方 ・無性生殖 ・有性生殖 ・染色体の受けつがれ方	5	体細胞分裂の観察を行い、その過程を確かめる。植物と動物の細胞分裂が起こる部分や、植物と細胞の細胞分裂の共通点・相違点について考えられ、表現できる。細胞の分裂を生物の成長と関連づけてとらえる。親から子への染色体の受けつがれ方について、体細胞分裂と減数分裂、有性生殖と無性生殖を関係づけて考えられる。	授業内プリント・実験レポート	●	●	●		
			提出物			●	●	●			
			1学期考査			●	●	●			
		生命の連続	2章 遺伝の規則性と遺伝子 ・遺伝の規則性 ・遺伝子	5	身近な生物のふえ方を観察し、有性生殖と無性生殖の特徴を見いだすとともに、生物がふえていくときに親の形質が子に伝わることを見いだす。	授業内プリント・実験レポート	●	●	●		
			提出物			●	●	●			
			1学期考査			●	●	●			
	生命の連続	終章 遺伝子を扱う技術について調べよう	3	遺伝子やDNAに関する研究成果と日常生活での利用について、文献や情報通信ネットワークなどを活用して、理解を深める。	授業内プリント・実験レポート	●	●	●			
		提出物			●	●	●				
		1学期考査			●	●	●				
	1学期評定										
	2学期 (13週)	生命の連続性	3章 生物の多様性と進化 ・生物の歴史 ・水中から陸へ ・さまざまな進化の証拠	5	陸上で生活するセキツイ動物がどのように進化してきたかについて理解している。進化の証拠としてどのようなものがあるかを理解している。進化と地球上の生物の多様性にはどのような関係があるかを考え、自分の考えを文章としてまとめて表現している。	授業内プリント・実験レポート	●	●	●		
			提出物			●	●	●			
2学期考査			●			●	●				
地球と私たちの未来のために		1章 自然の中の生物 ・生態系	4	植物、動物および微生物を栄養摂取の面から相互に関連づけてとらえるとともに、自然界では、これらの生物がつり合いを保って生活していることを見いだす。	授業内プリント・実験レポート	●	●	●			
		提出物			●	●	●				
		2学期考査			●	●	●				
地球と私たちの未来のために	1章 自然の中の生物 ・生態系における生物の関係	4	微生物のはたらきを調べ、植物、動物および微生物を栄養摂取の面から相互に関連づけてとらえるとともに、自然界では、これらの生物がつり合いを保って生活していることを見いだす。	授業内プリント・実験レポート	●	●	●				
	提出物			●	●	●					
	2学期考査			●	●	●					
2学期評定											
3学期 (9週)	地球と私たちの未来のために	2章 自然環境の調査と保全 ・身近な自然環境の調査 ・人間による活動と自然環境 ・自然環境の開発と保全	4	身近な自然環境について調べ、現在どのような問題が生じているのか認識する。身近な自然環境について調べ、自然環境を保全することの重要性を認識する。自然がもたらす恵みと災害などについて調べ、これらを多面的、総合的にとらえて、自然と人間のかかわり方について考察する。	授業内プリント・実験レポート	●	●	●			
		提出物			●	●	●				
		3学期考査			●	●	●				
	地球と私たちの未来のために	3章 科学技術と人間 ・様々な物質とその利用 ・エネルギー資源の利用 ・科学技術の発展	3	科学技術の利用のあり方について科学的に考察し、持続可能な社会をつくることが重要であることを認識する。	授業内プリント・実験レポート	●	●	●			
		提出物			●	●	●				
		3学期考査			●	●	●				
復習と発展	演習と課題探究	2	生物分野で興味をもった内容について探究し、レポートやポスターにまとめることができる。	授業内プリント・実験レポート	●	●	●				
	提出物			●	●	●					
	3学期考査			●	●	●					
3学期評定											
年間評定								-	-	-	

教科名		音 楽			対象学年	3年	週時間	1時間	観点別評価		
使用教科書		教育芸術社「中学生の音楽」2・3上下			教科担当	竹田 美佳子			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
補助教材		教育芸術社「中学生の器楽」(器楽) クラス合唱用 MY SONG (教育芸術社)									
学期	単 元	学 習 内 容	配当時間	評 価 規 準	評 価 方 法						
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 (1 3 週)	歌唱①	体操・呼吸・発声の基本 「花」 指揮法(2拍子・3拍子・4拍子)	4	・体の仕組み、発声の感覚を理解し意識することができる。 ・歌詞と旋律との関わりを感じ、それらが生み出す曲想の美しさを感じながら歌うことができる。 ・指揮の基本的技能を習得し、曲にふさわしい指揮をすることができる。	プリント提出		●	●		
						実技テスト	●	●	●		
						第1学期末考査	●	●	●		
		鑑賞①	アランフェス協奏曲	1	・独奏楽器と管弦楽オーケストラの関係を理解して鑑賞することができる。 ・ギターの音色や奏法に着目して特徴を聞き取ることができる。	プリント提出		●	●		
						第1学期末考査	●	●	●		
	歌唱③	課題曲の練習	4	・本格的な混声四部合唱に挑戦することができる。 ・ハーモニー進行や楽曲の構成から曲想を感じ取って歌うことができる。	プリント提出		●	●			
					実技テスト	●	●	●			
					第1学期末考査	●	●	●			
	歌唱⑤	自由曲の練習	4	・曲想の変化やそれぞれの声部の役割に応じた声の出し方を大切に歌うことができる。	プリント提出		●	●			
					第1学期末考査	●	●	●			
	1学期評定										
	2 学 期 (1 3 週)	発表 器楽①	夏休みの宿題の発表と鑑賞	3	・自分で曲や演奏手段を決めて練習し、人に向けて発表することができる。	実技テスト	●	●	●		
						第2学期末考査	●	●	●		
鑑賞②		「ブルタヴァ」	4	・音楽の特徴や特質を感得し、音楽の生まれた時代や地域の文化や歴史と結び付け総合的に理解して鑑賞することができる。	プリント提出		●	●			
					第2学期末考査	●	●	●			
鑑賞③	「羽衣」 奈良・京都の音楽	3	・音楽の特徴や特質を諸要素や曲想、表現の仕方などから感じ取り、音楽の生まれた時代や地域の文化・歴史と結び付け総合的に理解している。	プリント提出		●	●				
				第2学期末考査	●	●	●				
創作	創作「わらべうたをつくろう」	3	・日本音階に注目しながら、詩にふさわしい音楽を考え、楽譜に表すことができる。	実技テスト	●	●	●				
				プリント提出		●	●				
				第2学期末考査	●	●	●				
2学期評定											
3 学 期 (9 週)	器楽③	三味線「さくらさくら」	5	・三味線の基礎的が技能を習得し、音色を味わいながら演奏することができる。	プリント提出		●	●			
					実技テスト	●	●	●			
					学年末考査	●	●	●			
	鑑賞⑤	カンタータ「土の歌」	1	・音楽の生まれた背景や作者の思いを詩や音から受け止めて楽曲を味わうことができる。	プリント提出		●	●			
					学年末考査	●	●	●			
	卒業式	式歌「旅立ちの日に」 「校歌」 「大地讃頌」	3	・歌詞の内容を味わい、自分たちの思いを込めて表現することができる。 ・声の重なりや掛け合い、速度や強弱の変化などの意味を生かして豊かに表現することができる。	プリント提出		●	●			
					実技テスト	●	●	●			
学年末考査					●	●	●				
3学期評定											
年間評定											
									-	-	-

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校附属中学校

教科名		美術			対象学年	3年	週時間	1時間	観点別評価				
使用教科書		「新美術」(光村)			教科担当	廣瀬 直彦			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
補助教材		「表現と鑑賞 東京都版」(開隆堂)											
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法								
主な学習内容と授業時数	1学期 (13週)	アイデアスケッチ	・面のデザインを考え、紙の上に立体的に表現する。	3	・自分の作りたい面のデザインを、立体的に表現できる。	授業観察	●	●	●				
						作品提出	●	●	●				
						1学期末考査	●	●	●				
		面作り	・コントラスト・タッチ・遠近法・光表現	10	・自分の気持ちをみつめて作品にあらわすことに興味を持つことができる。 ・3年間の中で学んできた成果として創意工夫を凝らして表現ができる。	授業観察	●	●	●				
						作品提出	●	●	●				
						1学期末考査	●	●	●				
	1学期評定												
	2学期 (13週)	木材による、造形建築	・寄木細工のキットを元に造形制作を行う。	13	・構想した平面的な建築物を立体に興す造形力を身に付ける。 ・3次元として正しい表現や作品に合った仕上げをする。	授業観察	●	●	●				
						作品提出	●	●	●				
						2学期末考査	●	●	●				
		2学期評定											
		3学期 (9週)	シルバースクラッチ	・三年間の学習を生かして鉛筆デッサンを行う。 ・空気感を色彩で表現する。	8	・これまでに学んだ表現技法を生かして創造的に表現する。 ・正確に写せるよう、技法・道具を正しく使う。	授業観察	●	●	●			
作品提出							●	●	●				
学年末考査	●						●	●					
まとめ	作品返却・まとめ		1	・まとめを理解し、返却された作品について、要点を確認する。	授業観察	●	●	●					
					作品提出	●	●	●					
					学年末考査	●	●	●					
3学期評定													
年間評定									-	-	-		

教科名	保健体育			対象学年	3年	週時間	3時間	観点別評価		
使用教科書	「新版中学校保健体育」(大日本図書)			教科担当	西村・半谷・宋・中島			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
補助教材	「中学校保健体育ノート3」(大日本図書) 「中学体育実技」(学研)									
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準		評価方法				
主な学習内容と授業時数	1学期(13週)	体づくり運動 集団行動	オリエンテーション 集団行動 ラジオ体操	9	・体づくり運動に自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、話し合いに貢献しようとするなどをして、健康・安全を確保したりしている。 ・運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などについて理解している。	ワークシート	●	●	●	
						技能テスト	●	●	●	
						定期考査	●	●		
		球技	バレーボール	9	・ネット型では、役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	ワークシート	●	●	●	
						技能テスト	●	●	●	
						定期考査	●	●		
		水泳	クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ	8	・泳法などの自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。 ・技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などについて理解している。	ワークシート	●	●	●	
						技能テスト	●	●	●	
						定期考査	●	●		
		体育理論	文化としてのスポーツの意義	5	・文化としてのスポーツの意義について理解している。 ・文化としてのスポーツの意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。	ノート	●	●	●	
						定期考査	●	●		
		保健	健康と環境	8	・身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があることを理解している。	ノート	●	●	●	
定期考査	●					●				
1学期評定										
2学期(13週)	水泳	メドレー リレー	3	・複数の泳法で泳ぐこと、又はリレーをすることができる。 ・水泳に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとするなど、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどをして、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全を確保したりしている。	ワークシート	●	●	●		
					技能テスト	●	●	●		
					定期考査	●	●			
	球技	ハンドボール	8	・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとするなど、互いに助け合い教え合おうとするなどをして、健康・安全を確保したりしている。	ワークシート	●	●	●		
					技能テスト	●	●	●		
					定期考査	●	●			
	球技	バスケットボール	8	・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとするなど、互いに助け合い教え合おうとするなどをして、健康・安全を確保したりしている。	ワークシート	●	●	●		
					技能テスト	●	●	●		
					定期考査	●	●			
	陸上競技	持久走	6	・陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとするなど、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどをして、健康・安全を確保したりしている。	ワークシート	●	●	●		
					技能テスト	●	●	●		
					定期考査	●	●			
	ダンス	創作ダンス	6	・ダンスに自主的に取り組むとともに、互いに助け合い教え合おうとすること、作品や発表などの話し合いに貢献しようとするなど、一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとするなどをして、健康・安全を確保したりしている。	ワークシート	●	●	●		
技能テスト					●	●	●			
定期考査					●	●				
保健	健康な生活と疾病の予防	8	・健康の保持増進や病気の予防には、健康的な生活行動など個人が行う取り組みとともに、社会の取り組みが有効であることを理解している。	ノート	●	●	●			
				定期考査	●	●				
2学期評定										

主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	学期	単元	学習内容	配当 時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】	
	3 学 期 (9 週)	球技	サッカー		11	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴール型では、安定したボール操作と空間を作り出すなどの動きによってゴール前への侵入などから攻防をすることができる。 ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 	ワークシート	●	●	●
							技能テスト	●	●	●
							定期考査	●	●	
		武道	柔道 剣道		9	<ul style="list-style-type: none"> ・武道に自主的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする事、自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとする事などをしたり、健康・安全を確保したりしている。 	ワークシート	●	●	●
							技能テスト	●	●	●
							定期考査	●	●	
		球技	ラケット種目		7	<ul style="list-style-type: none"> ・球技に自主的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする事、作戦などについての話し合いに貢献しようとする事、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする事、互いに助け合い教え合おうとすることなどをしたり、健康・安全を確保したりしている。 	ノート	●	●	●
							定期考査	●	●	
3学期評定										
年間評定							-	-	-	

教科名		技術・家庭 (技術分野)			対象学年	3年	週時間	0.5時間	観点別評価		
使用教科書		新編新しい技術・家庭 技術分野 (教育図書)			教科担当	上野			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
補助教材		中学校技家ノート 技術分野 (技術とものづくり・情報とコンピュータ) プリント教材									
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法						
1学期 (13週)	・情報とわたしたちの生活 ・コンピュータのしくみ	・身近なコンピュータが利用されている例をあげ、コンピュータが果たしている役割について調べる。 ・コンピュータを構成する装置のしくみや働きをまとめる	3	・情報手段の特徴や発達の歴史を学習し、生活とコンピュータの関わりについて考えることができる。	テスト・ワークシート	●		●			
		・ハードウェアとソフトウェアについて調べてまとめる。 ・マウスの操作・キー操作・ファイル操作を正しく理解する。	2	・コンピュータの基本的な構成と基本操作ができる。 ・応用ソフトウェアの種類・特徴・利用方法等を理解し、目的とする処理を行うことができる。	テスト・ノート テスト・作物作品	●	●		●		
	C 生物育成 ・栽培の見通し ・作物の栽培①	・生物育成に適する条件と生物の育成環境を管理する方法を知る。	2	・日照時間や土壌など、栽培に関する知識を理解できる。 ・目的とする生物の育成計画を立て、生物の栽培をする。 ・生物育成に関する技術の適切な評価、活用について考える。 ・季節や収穫時期などを理解し、生物育成の計画を立てられる。 ・班などで協力して定期的な管理をし、きちんと栽培を行うことができる。 ・育成計画や栽培を振り返って、自己評価をすることができる。	作物作品	●		●			
		1学期評定									
2学期 (13週)	情報通信ネットワークの利用	・情報通信ネットワークが活用されている例について調べる。 ・情報通信ネットワークの特徴を知り、それらを利用して情報を収集する方法を知る。	1	・インターネットのしくみやその特徴、利用方法を知らせる。 ・プロバイダやサーバの役割についても確認させる。	ノート・ワークシート			●	●		
		・情報通信ネットワークが活用されている例について調べる。 ・情報通信ネットワークの特徴を知り、それらを利用して情報を収集する方法を知る。	1	・インターネットのしくみやその特徴、利用方法を知らせる。 ・プロバイダやサーバの役割についても確認させる。	ノート・ワークシート			●	●		
	・Webページによる情報発信の特徴を知らせる。 ・自己紹介や自分のこだわりを紹介するトップページを作成する	・Webページの構造や特徴を調べ、まとめる。 ・インターネットを利用して、情報収集する。 ・電子メールで情報を交換する。	2	・目的の情報を得る方法を知る。 ・情報伝達の安全性とマナーを考えさせる。 ・電子メールのしくみとその特徴を理解し、情報交換することができる。	テスト・ノート	●		●			
		・Webページの作成から発信までの手順を考える。 ・Webデザインの作成手順が考えられる。 ・情報の収集方法を理解できる。	2	・Webページについて理解し、それぞれの工夫点を発見することができる。 ・Webデザインの作成手順が考えられる。 ・情報の収集方法を理解できる。	ノート・作物作品			●	●		
HPページの作成	・Webデザイン構成を考えまとめる。 ・作品の反省・評価をする。	1	・Web一発君作成ソフトウェアの機能を生かし、創意工夫しながら、さまざまな情報を効果的にまとめることができる。	テスト・ワークシート	●		●				
2学期評定											
3学期 (9週)	HPページの作成	・Webデザイン構成を考えまとめる。 ・作品の反省・評価をする。	2	・製作全体を振り返って自分の作品の自己評価をすることができる。	テスト・ノート	●		●			
	情報社会とわたしたちの責任	・生活や産業の中で、情報がはたしている役割について調べる。 ・情報社会とわたしたちの責任について考える。	1	・情報活用能力を身につけることができる。 ・情報モラルを守ることができる。	テスト・ノート	●		●			
		・生活や産業の中で、情報がはたしている役割について調べる。 ・情報社会とわたしたちの責任について考える。	1	・情報活用能力を身につけることができる。 ・情報モラルを守ることができる。	テスト・ワークシート	●		●			
3学期評定											
年間評定								-	-	-	

主な学習内容と授業時数

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校附属中学校

教科名		技術・家庭 (家庭分野)			対象学年	3年	週時間	0.5時間	観点別評価			
使用教科書		新編 新しい技術・家庭 家庭分野 (東京書籍)			教科担当	土持			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
補助教材		明治図書「技術・家庭科資料集」 開隆堂 「技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生」学習ノート										
学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準		評価方法						
主な学習内容と授業時数	1学期 (13週)	オリエンテーション 子どもの成長 幼児の生活と遊び ・遊びの中で育つ ・遊びを支える	2	家族への聞き取りなどを行い、自分の成長と家族との関わりについて考える。小さいころの遊びを思い出し、遊びの意味を考える。簡単なおもちゃを作り、遊びとおもちゃのかかわりを知る。	誕生から中学までの成長を及び自分の成長について理解することができる。幼児にとっての遊びの意義や役割について知ることができる。	ワークシート	●	●	●			
						ノート				●		
						テスト	●	●				
		・遊びと発達について考える	1	年齢による遊びの違いを理解する	年齢によって、遊ぶ相手、人数遊び方が変わってくるのがわかり、成長とともに遊びが変化するというを理解する。	ワークシート	●	●	●			
						ノート				●		
						テスト	●	●				
	13週	幼児の成長 ・体の成長について考えよう	2	幼児と中学生の違いについて考える。歯・骨格・体の機能について知る。	幼児の体の発達の概要を理解できる。	ワークシート	●	●	●			
						ノート				●		
						テスト	●	●				
	・心の発達について考えよう	2	幼児の情緒や言葉・社会性の発達の特徴を知る。	幼児の情緒や言葉・社会性の発達が周囲の関わりに関連していることを理解できる。	ワークシート	●	●	●				
					ノート				●			
					テスト	●	●					
1学期評定												
2学期 (13週)	・心の発達について考えよう	0.5	幼児の情緒や言葉・社会性の発達の特徴を知る。	幼児の情緒や言葉・社会性の発達が周囲の関わりに関連していることを理解する。	ワークシート・ノート	●	●	●				
					実習	●			●			
					テスト	●	●					
	子どもとのふれあいをイメージする・児童文化財の製作	0.5	幼児の情緒や言葉・社会性の発達の特徴を知る。	子どもが喜ぶ絵本の研究をとおし、自分のイメージを膨らませる。	ワークシート	●	●	●				
					ノート				●			
					テスト	●	●					
	児童文化財の製作	5	子どもの発達を考え、ふさわしい手作り品を考える。	発達を考えながら、子どもの興味にあった絵本作りを行う。	ワークシート	●	●	●				
					ノート				●			
					テスト	●	●					
	児童文化財の製作	0.5	子どもの発達を考え、ふさわしい手作りの絵本を考える。	発達を考えながら、子どもの興味にあった絵本作りを行う。	ワークシート	●	●	●				
					ノート				●			
					テスト	●	●					
生活の課題と実践	0.5	子どもの発達を考え、ふさわしい手作りの絵本を考える。	・自分や家族の食生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 ・自分や家族の食生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。	ワークシート	●	●	●					
				ノート				●				
				テスト	●	●						
2学期評定												

	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】
主な学習内容と授業時数	3学期 (9週)	幼児の成長・生活習慣を身につける	幼児の成長・生活習慣を身につけることについて学ぶ。	1	5つの基本的な生活習慣があることを理解する。	ワークシート	●	●	●
						ノート			●
						テスト	●	●	
		子どもと家族や周囲の人々とのかかわり	子どもと家族や周囲の人々とのかかわりについて学ぶ。	1	小さかったときを思い出し、うれしかったときや悲しかったとき、家族などがどのように関わったか考える。	ワークシート	●	●	●
						ノート			●
						テスト	●	●	
		幼児についてのまとめ	幼児が成長するために必要なことをまとめる。	1	幼児のおやつ作りなどを通して、幼児が成長するために必要なことをまとめる。	ワークシート	●	●	●
						ノート			●
						テスト	●	●	
		3年間をふり返って	○3学年間の学習を振り返り、多くのことができるようになったことに気づく。	1	・家庭分野で学習したことをこれからの生活に生かそうとしている。	ワークシート	●	●	●
						ノート			●
						テスト	●	●	
3学期評定									
年間評定							-	-	-

令和4年度 年間授業計画・評価計画

東京都立富士高等学校附属中学校

教科名		英 語			対象 学年	3 年	週時間	4. 5時間	観点別評価		
使用教科書		NEW HORIZON 3 (東京書籍)			教科 担当	堀 惇一郎 松尾 陽介 上田 みつ子 小野澤 信一	知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	主体的 に学習 に取 り組 む態 度		
補助教材		Z会出版 NEW TREASURE English Series SECOND EDITION Stage 2 エミル出版 Focus on Listening Elementary アルク出版 新ユメタン0 正進社 エイゴラボ3 ACE CROWN 英和辞典									
学期	単 元	学 習 内 容	配 当 時 間	評 価 規 準		評 価 方 法					
主 な 学 習 内 容 と 授 業 時 数	1 学 期 (1 3 週)	NEW HORIZON3 Unit 0 Three Interesting Facts about Languages	受け身	3	受け身の文の形・意味・用法を理解している。 受け身などの理解をもとに、あるテーマについて 書かれた文章の内容を読み取ったり、伝え合っ て書いたりする技能を身につけている。	小テスト	●	●			
						提出物(ノート、ワーク)			●		
						定期考査	●	●			
			NEW TREASURE2 Lesson6 現在完了	現在完了形(完了・結果、経験、継続)	8	現在完了形(完了・結果、経験、継続用法)の文 の形・意味・用法を理解している。 現在完了形の理解をもとに、英語で表された文章 の内容を理解したり即興で伝えたりする技能を身 につけている。	小テスト	●	●		
							提出物(ノート、ワーク)			●	
							定期考査	●	●		
			NEW TREASURE2 Lesson8 名詞、不定代名詞、 再帰代名詞	名詞、不定代名詞、再帰代名詞	8	名詞、不定代名詞、再帰代名詞の文の形・意味・ 用法を理解している。 名詞、不定代名詞、再帰代名詞の理解をもとに、 英語で表された文章の内容を理解したり即興で伝 えたりする技能を身につけている。	小テスト	●	●		
							提出物(ノート、ワーク)			●	
							定期考査	●	●		
			NEW HORIZON3 Unit 1 Sports for Everyone	現在完了形(経験) 第5文型 第4文型	8	現在完了形(経験用法)、第5文型、第4文型の 文の形・意味・用法を理解している。 現在完了形(経験用法)、第5文型、第4文型な どの理解をもとに、これまでに経験したことにつ いて理解したり即興で伝えたりする技能を身につ けている。	小テスト	●	●		
							提出物(ノート、ワーク)			●	
							定期考査	●	●		
			NEW HORIZON3 Unit 2 Haiku in English	現在完了形(完了、継続)、現在完了進行 形	8	現在完了形(完了・継続用法)や現在完了進行形 を用いた文の形・意味・用法を理解している。 現在完了形(完了・継続用法)や現在完了進行形 などの理解をもとに、対話の概要を聞き取った り、情報をたずね合って書いたりする技能を身につ けている。	小テスト	●	●		
							提出物(ノート、ワーク)			●	
			定期考査	●			●				
	NEW HORIZON3 Unit 3 Animals on the Red List	It~for-to...、want+人+不定詞、let+ 人+動詞の原形	8	It~for-to...、want+人+不定詞、let+人+動 詞の原形を用いた文の形・意味・用法を理解して いる。 It~for-to...、want+人+不定詞などの理解を もとに、対話の概要を聞き取ったり、情報をたず ね合って書いたりする技能を身につけている。	小テスト	●	●				
					提出物(ノート、ワーク)			●			
					定期考査	●	●				
	既習事項の復習	受け身、現在完了、不定詞の復習 (エッセイ、プレゼンテーション、インタ ビューテスト)	6	受け身、現在完了、不定詞を使ってまとまった英 文を書ける。 自分で書いた原稿をもとに、プレゼンテーショ ンができる。 受け身、現在完了、不定詞等を使った英語の応答 ができる。	エッセイ	●	●	●			
					プレゼンテーション	●	●	●			
					インタビューテスト	●	●	●			
	NEW HORIZON3 Unit 3 Let's Read 1	既習事項の復習	2	場面や人物の心情を表す表現を理解している。 場面や人物の心情を表す表現の理解をもとに、物 語の流れに沿って場面の变化や登場人物の心情を 読み取る技能を身につけている。	小テスト	●	●				
					提出物(ノート、ワーク)			●			
					定期考査	●	●				
	NEW HORIZON3 Unit 4 Be Prepared and Work Together	間接疑問文、現在分詞、過去分詞	8	間接疑問文の形・意味・用法を理解している。 間接疑問文などの理解をもとに、どこにあるか、 どのように行動するかなどについて知っているか どうかを、理解したり伝えたりする技能を身につ けている。 現在分詞、過去分詞を用いた文の形・意味・用法 を理解している。 現在分詞などの理解をもとに、言葉に情報を加え て説明する技能を身につけている。	小テスト	●	●				
					提出物(ノート、ワーク)			●			
					定期考査	●	●				
				1 学期評定							

	学期	単元	学習内容	配当時間	評価規準	評価方法	【知】	【思】	【態】				
主な学習内容と授業時数	2学期 (13週)	NEW TREASURE2 Lesson9 後置修飾 分詞による修飾	後置修飾、分詞による修飾	8	後置修飾、分詞による修飾の文の形・意味・用法を理解している。 後置修飾、分詞による修飾の理解をもとに、英語で表された文章の内容を理解したり即興で伝えたりする技能を身につけている。	小テスト 提出物（ノート、ワーク） 定期考査	●	●	●				
		NEW HORIZON3 Unit 5 A Legacy for Peace	名詞を修飾する文（接触節）、関係代名詞 who（主格）、関係代名詞 that、which（主格、目的格）	8	接触節、関係代名詞 who（主格）、that、which（主格、目的格）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 接触節、関係代名詞 who（主格）、that、which（主格、目的格）の理解をもとに、人やものについて説明する技能を身につけている。	小テスト 提出物（ノート、ワーク） 定期考査	●	●	●				
		NEW TREASURE2 Lesson10 関係代名詞 (who/which/that/whom)	関係代名詞(who/which/that/whom)	8	関係代名詞 who, which, that, whom（主格、目的格）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 関係代名詞 who, which, that, whom（主格、目的格）の理解をもとに、人やものについて説明する技能を身につけている。	小テスト 提出物（ノート、ワーク） 定期考査	●	●	●				
		既習事項の復習	受け身、現在完了、不定詞の復習（エッセイ、プレゼンテーション、インタビューテスト）	6	分詞、関係代名詞等を使ってまとめた英文を書ける。 自分で書いた原稿をもとに、プレゼンテーションができる。 分詞、関係代名詞等を使った英語の応答ができる。	エッセイ プレゼンテーション インタビューテスト	●	●	●				
		NEW TREASURE2 Lesson11 不定詞の発展的用法	不定詞の発展的用法 It～ for～ to… / SV0 + to… / 疑問詞 + to… / too～ to… / enough to	8	不定詞の発展的用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 不定詞の発展的用法の理解をもとに、英語で表された文章の内容を理解したり即興で伝えたりする技能を身につけている。	小テスト 提出物（ノート、ワーク） 定期考査	●	●	●				
		NEW TREASURE2 Lesson12 比較/間接疑問/付加疑問/感嘆文	比較/間接疑問/付加疑問/感嘆文	6	比較/間接疑問/付加疑問/感嘆文を用いた文の形・意味・用法を理解している。 比較/間接疑問/付加疑問/感嘆文の理解をもとに、英語で表された文章の内容を理解したり即興で伝えたりする技能を身につけている。	小テスト 提出物（ノート、ワーク） 定期考査	●	●	●				
		NEW HORIZON3 Unit 6 Beyond Borders 仮定法	仮定法 (I wish I could [had] ….) 仮定法 (If+主語+were …, ….) 仮定法 (If+主語+動詞の過去形, ….)	8	仮定法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 仮定法などの理解をもとに、現実とは異なる願いや架空の話を理解したり伝えたりする技能を身につけている。	小テスト 提出物（ノート、ワーク） 定期考査	●	●	●				
		English Comprehension	英語のListening, Reading教材を理解(input)し、Speaking、Writingで表現(output)する。	7	様々な種類の英語の話題に触れ、単語の意味や文章の内容を推測する力をつけている。	ワークシート	●	●	●				
		2学期評定											
		主な学習内容と授業時数	3学期 (9週)	既習事項の復習	中学3年での学習事項の復習（エッセイ、プレゼンテーション、インタビューテスト）	24	既習事項を使ってまとめた英文を書ける。 自分で書いた原稿をもとに、プレゼンテーションができる。 既習事項を使った英語の応答ができる。	エッセイ プレゼンテーション インタビューテスト	●	●	●		
				English Comprehension	英語のListening, Reading教材を理解(input)し、Speaking、Writingで表現(output)する。	8	様々な種類の英語の話題に触れ、単語の意味や文章の内容を推測する力をつけている。	ワークシート	●	●	●		
				3学期評定									
				年間評定							-	-	-

令和4年度 特別活動（学級活動）年間指導計画

東京都立富士高等学校附属中学校

対象学年	3年	週時間	1時間	担当	堀 惇一郎 西村 猛 浦澤 洋継
------	----	-----	-----	----	------------------

指 導 計 画

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・最高学年としての自覚を育てる ・生徒一人一人が所属意識をもち、主体的に考え行動する ・集団の中での自分の役割を見つける
-----	--

	学期	月	指導内容	具体的な指導目標	担当時間	
	主 な 学 習 内 容 と 指 導 時 数	一 学 期	4	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生になって ・学級づくり ・生徒会活動への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生の自覚についての発表 ・学級目標や組織（委員・係）を決める ・生徒会活動の意義と活動の内容 	4
5			<ul style="list-style-type: none"> ・学習の仕方 ・自己の役割 ・体育祭に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習方法の改善と習慣形成の検討 ・集団の一員としての自覚の向上のための意欲 ・望ましい人間関係づくりと上級生としての役割 ・体育祭のねらいと自己の役割と学級のまとめ 	3	
6			<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の見直し ・学習計画の検討 ・3年生の学校生活 ・合唱祭に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の見直しと検討を行う ・学習目標、学習計画の作成、定期考査に向けて ・最高学年としての自覚 ・合唱祭の意義を理解し、クラスで団結して取り組む 	3	
7			<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭へ向けて1 ・1学期を振り返って ・夏休みの生活 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭へ向けて取組を始める ・1学期の反省と2学期への決意発表 ・夏休みの目標と計画の立案 	2	
二 学 期		8				
		9	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭に向けて2 ・2学期の生活 ・進路情報の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習成果としての発表会への準備 ・2学期の学校生活について具体的な目標と計画の立案 ・進路情報収集の仕方と情報の活用 	4	
		10	<ul style="list-style-type: none"> ・私の将来の夢 ・何気ない言葉 ・学習計画の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の夢や希望についての発表 ・日常の言葉遣いの話し合い ・学習目標、学習計画の作成、定期考査に向けて 	3	
		11	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習の見直し ・学習方法や取り組み方 ・進学への心構え 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習を見直す ・学習方法や教科による取り組み方を再点検する ・高校生になる意味 	3	
		12	<ul style="list-style-type: none"> ・流感の予防 ・2学期を振り返って ・冬休みの生活 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の健康管理と流感の予防の理解 ・2学期の反省と3学期への決意発表 ・冬休みの目標と計画の立案 	4	
三 学 期		1	<ul style="list-style-type: none"> ・新年の抱負 ・適性と進路 ・身近な情報の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・新年の抱負の発表 ・個性と適性の理解 ・身の回りの情報の処理と活用 	3	
		2	<ul style="list-style-type: none"> ・学習方法や取り組み方 ・悩みと相談 ・基礎学力の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習方法や教科による取り組み方を再点検する ・誰でも悩みがあることへの理解 ・学習方法の話し合い 	3	
		3	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校3年間を振り返る ・私の成長 ・春休みの過ごし方 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間の歩みと成長のまとめ ・3年間の成長の発表 ・進学に備えて 	3	